

誠実

誠実 心にあらずぐ生きる=言行一致

よく考え 助け合って やりぬく

2016.07.14 No.16

北陵中学校生徒指導通信
学校電話 0572-27-6068

“結団” から “団結” に！



昨日、紅軍は体育館、白軍は3Fワークスペース、青軍は1Fワークスペースにて、結団式が行われました。

結団式の日まで、生徒会執行部はもちろん、各団、団長を中心に昼休みなど空いた時間に集合し、結団式の運営について話し合い、練習をしていました。昨日の時点で、すでにかすれ声の団長も居ました。そのことだけを見ても、結団式と本番体育祭に懸ける意気込みが伝わります。

そんな各団の応援団に対して、応援団以外の皆さんはどうでしたか？

はちまきは忘れる、声が小さいと課題を出されるなど、今一歩な姿がいくつかありましたね。とある学級の黒板にも、課題が記されていました。

昨日の式は、まずは、団を組織する会です。しかし、これからはそれだけではいけません。“結団”から“団結”へと変えていかななくては、トリプル優勝なんて夢のまた夢です。

“練習から本気で”って、よく使われる言葉ですが、本当にそう思います。今できないことは、大事な本番にできるはずがない。今心を入れて取り組めば、例えうまくいかなかったとしてもそこで生まれた経験は、必ず本番で生かされるものです。

心を入れて取り組むということは、願いをもつこと。そして、一生懸命に取り組む人に気づき、応えることです。このことが、誰もができる団になること。そんな団に向けて、団長を中心として真の団結を魅せる体育祭にして欲しいと願います。

[子どもたちへのメッセージ] 配布について

本日、イジメられている君へ、イジメちゃう君へ、イジメに気付いている君へと多治見の文字職人、杉浦誠司さんからのメッセージカードを配布します。

イジメは、絶対に許されない行為です。何か辛い想いをした時に、自分の心にため込まず、かならず相談をして下さい。